

— 天竜特別支援学校 1・2病棟訪問教育案内 —

命の輝きと笑顔を育む



静岡県立天竜特別支援学校は、隣接する独立行政法人国立病院機構天竜病院に入院等継続して病気の治療をするお子さんが学ぶ病弱の特別支援学校です。

訪問教育は、天竜病院に入院している重症心身障害のお子さんに対して、教員が病院に訪問して授業を行います。

授業の回数・時間は？

訪問教育では、医師の許可のもと、小中学部の児童生徒には1回45分、高等部生徒には1回60分の学習をそれぞれ週4回実施しています。時間帯を固定して授業を行うことで、生活リズムづくりにつなげています。

授業の内容は？

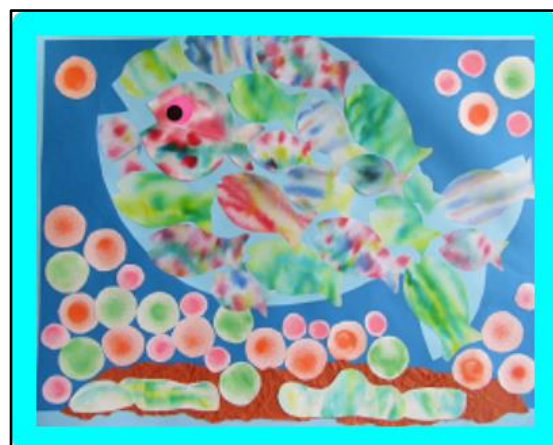
病棟スタッフと連絡を取り合い、お子さんの障害や体調に合わせて、次のような活動を行います。なお、医療的ケアは、病棟スタッフが行います。

- ・体操やマッサージなど、身体に触れたり身体を動かしたりする活動
- ・音楽遊び
- ・絵本の読み聞かせなど言葉に慣れ親しむ活動
- ・絵や造形などの創作活動
- ・外気浴などの戸外での活動
- ・スクーリング（本校の行事等への参加や見学）

どんな行事がありますか？

- | | |
|-----|-------------------|
| 4月 | 入学式・始業式 |
| 5月 | 訪問学級体育大会 |
| 10月 | 文化祭「翔杉祭（しょうさんさい）」 |
| 3月 | 卒業式・修了式 |

※ 授業参観や面談もあります。



児童作品「そらとぶさかなくん」

【時間割の例】

	月	火	水	木	金
病棟での 食事や 入浴					
9:30 ～ 10:15 (高～10:30)	Aさん	Aさん		Aさん	Aさん
(高 10:10～) 10:25 ～ 11:10	Bさん	Bさん		Bさん	Bさん
病棟での 朝の会・ 食事など					
13:45 ～ 14:30 (高～14:45)	Cさん	Cさん		Cさん	Cさん

※（高 ）は高等部の時間

授業の場所は？

基本的には病室のベッドサイドでマンツーマンの学習です。児童生徒の状態によって、外気浴や病院療育棟1階のプレイルーム、スヌーズレン室などを利用した学習も行います。

集団で活動し、友達と一緒に学習を行うこともあります。

また、医師や看護師の許可を得て、本校の児童生徒と一緒に翔杉祭や卒業式などの行事等に参加（スクーリング）をする児童生徒もいます。



児童生徒の居室ベッド



療育棟のプレイルーム

〒431-3423 浜松市天竜区渡ヶ島 201 の2
Tel 053(926)2255 (代表)
学校ホームページは「天竜特別支援学校」で検索